

市民の力で重金属の数値も判明!

～2013年 松葉のダイオキシン調査報告～

23 区南生活クラブ生協では、ダイオキシンが社会問題化した1999年に市民によるダイオキシン調査を行い、その後、2007年、2010年、2013年と3年ごとに調査活動を行ってきました。検体となるクロマツは、市民の手で採取し、目黒区では2013年の2月18日～3月3日の間に25地点から集め、調査機関に送りました。

廃プラスチック混合焼却が本格実施された2010年はダイオキシン調査に加えて重金属類の調査も行い、2013年に調査した数値と初めて比較しました。

その結果、松葉に含まれるダイオキシン類濃度の値も確実に悪くなり、重金属類の濃度も高いということが新たにわかりました。プラスチック類を高温処理することで、気化した重金属類が煙突から排出することで大気汚染が進んでいたことが実証されたのでした。

目黒区では廃プラスチックの分別回収を実施していますが、分別収集をしていない他区のごみを目黒清掃工場で受け入れています。隣接する清掃工場の影響も含め、廃プラスチックを焼却することにより、ダイオキシン類と重金属類の濃度が高くなっているのだと考えられます。

空気には壁はなく、住んでいる地域だけの影響を受けるものではありません。分別だけでなく、私たち一人ひとりがゴミを減らすことに努めていかなくてはなりません。

今井 真理



報告者：環境総合研究所 顧問 池田こみち氏
EUにはある焼却炉の排ガスに対して重金属類の規制は、日本にも必要だと考えます。

インフォメーション
information

お申し込み・お問い合わせは、目黒ネットまで

TEL/FAX 03-3791-8069
meguronet@m2.dion.ne.jp

市民による上映会・・・「原発事故後の日本はどうなる」

～放射能を浴びた「X年後」～ <http://x311.info/>

1954年、ビキニ環礁で行われた水爆実験により多くの日本漁船が被ばくした。その後の漁師の証言や足跡をたどったドキュメンタリー映画。

場 所：緑が丘文化会館 第一研修室

日 時：11月30日（土）第一回10：30～、第二回13：20～、第三回15：15～

参加費：600円

主 催：目黒・サスティナビリティ勉強会、暮らしを考える会 グループ・ちゃんねる
自由が丘住区住民会議環境整備委員会

目黒区の自然エネルギー対策

～3.11以降、再々可能エネルギーへの期待が高まる～

2011年3月、東京電力福島第一原発の事故により、原発と自然や生命との共存が難しいことを思い知らされました。生活クラブ生協では、環境を守るために組合員が自ら出資し、ごみを減らすための「グリーンシステム」(びんなどの容器をリユースする仕組み)を開発し、エネルギーとCO2削減に取り組んでいます。さらに、未来の世代に不安を残さないためにも原発から自然エネルギー中心の社会をめざし、秋田県にかほ市に「生活クラブ風車」を建設し、生活クラブ事業所一カ所の電力を賄っています。東京では小規模分散型のエネルギーシステムの実践として、生活クラブ事業所の屋根に太陽光発電システムや雨水タンクなどを設置しています。そして、身近な地域に「市民によるミニ発電所」を増やすために各自治体のエネルギー施策の実態を調査することとしました。調査にあたっては、生活者ネットワークも協力し、ともに調査活動を進めました。目黒区への聞き取り調査の結果、自然エネルギーの政策の柱に「太陽光発電システムの普及」が確認され、各種機器の助成(表参照)もありました。特筆すべきは、エコスクールとして新築された学校以外は、深夜電力を使った「氷蓄熱システム」を各学校に取り入れていることでした。子どもたちや地域にもっとPRしてほしいと感じました。

工藤春代

平成24年度助成

助成対象機器	助成額	助成額上限	設置数 (H21年度からの累計)
太陽光発電システム	設置経費の3分の1	1.2万円	309件
CO2冷媒ヒートポンプ給湯器(エコキュート)		3.2万円	57件
潜熱回収型給湯器(エコジョーズ)		2万円	155件

*平成25年度より、家庭用燃料電池システム(エネファーム)、5万円の助成あり(助成外の設置はすでに222件あり)



【編集後記】最近耳にする「終活」「死を考える」なんて縁起でもないという時代は終わり、「人生の終わりを考えて、今の生き方を見直す活動」だと頻りに勉強会が開かれています。先日、私も母と叔母の三人でエンディングノートを書くために集まりました。今まで生きてきたことを語り合い、お互いを分かり合い、自分を再確認する良い時間を過ごしました。ノートは次回の合宿で書こうねと笑顔で解散。そう、この時間こそ今まで持てなかった時間だったのです。(室井泰子)